学歴も容姿も何もかもない格下のおじさん専用オナホになりました
THE猥談

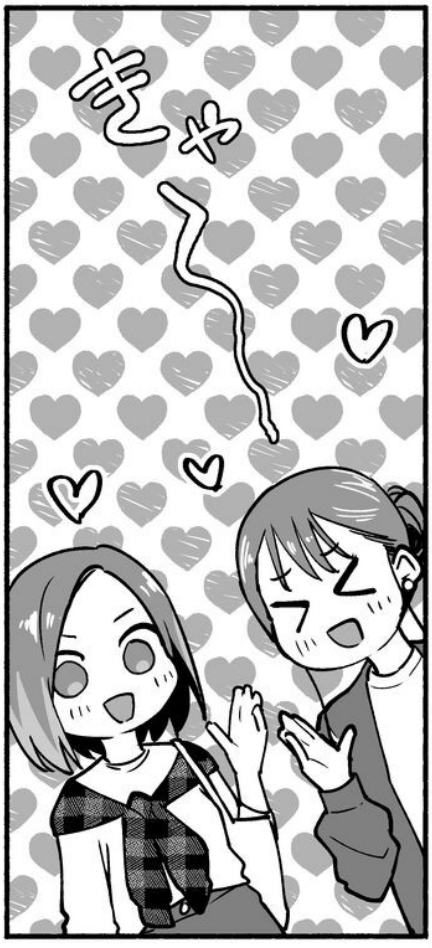
せーんぱいっ

今日って
この後時間
ありますか？
？
どうしたの

もし時間あったら
私らとご飯とか
どうかな～なんて
思ったんですけど
イラ
マジで
行けだで
ゆみ
大胆やな
ﾆﾔﾆﾔ

あ～
今日はちょっと
用事あるわ
え～
マイさんと
デートですか？
いやいや
別件

また今度ね
はーい

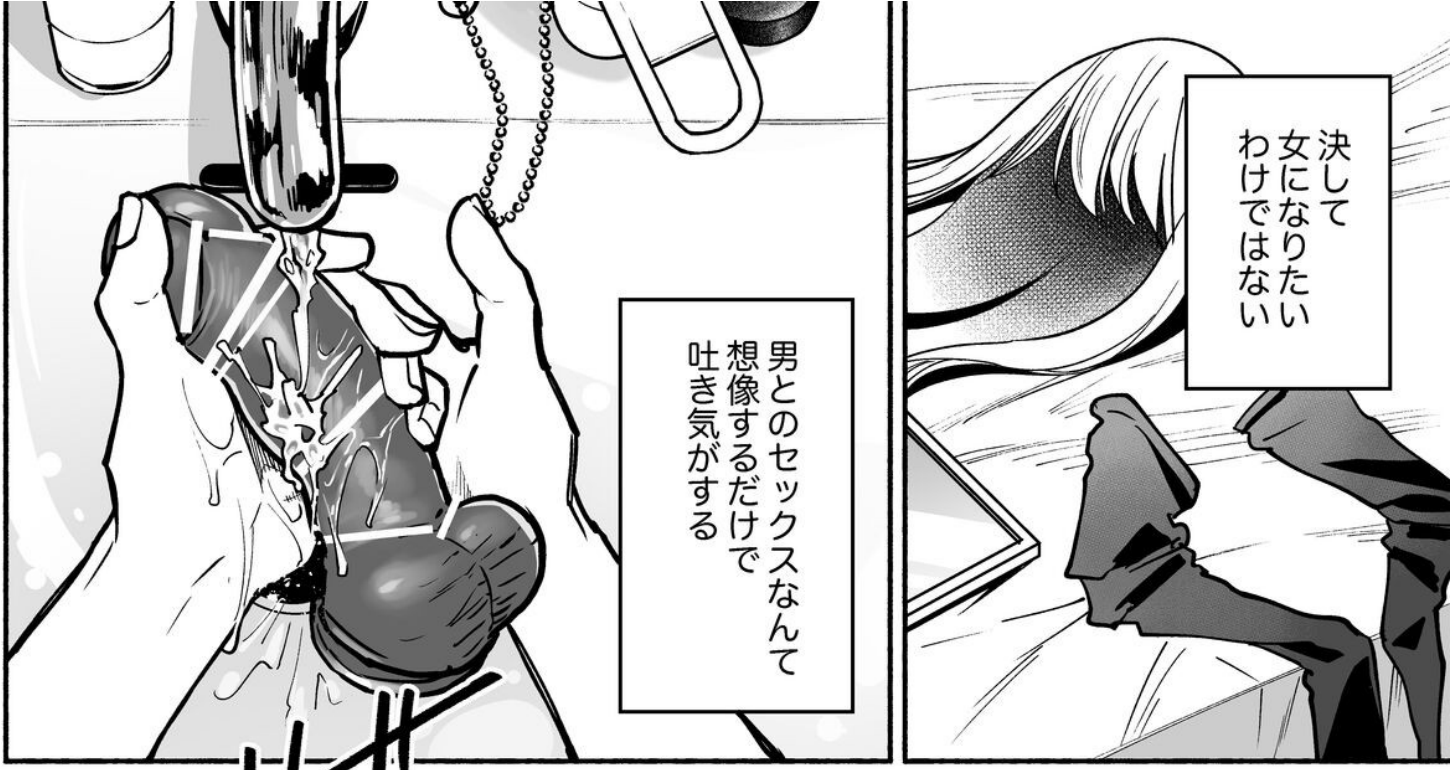

きゃ～

ﾄｯ

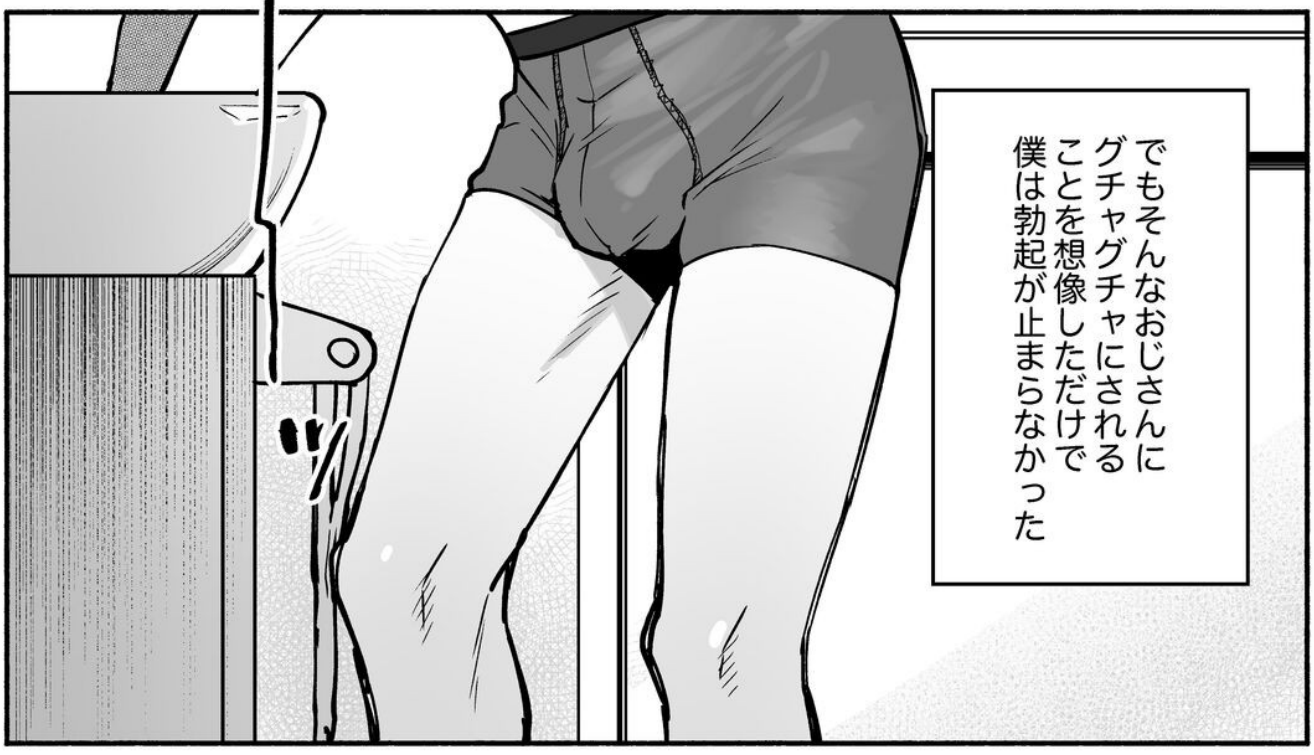
先輩ほんまかっこいいわ～…
彼女もあのマイ先輩やもんな…
優しいしK大で頭もいいし
超人カップルやな…なんか変な性癖でもないと釣り合わんわ
実は、めちゃくちゃドMやったりしてなw
まさかぁ～w
ギシッ
ん…
ふ…

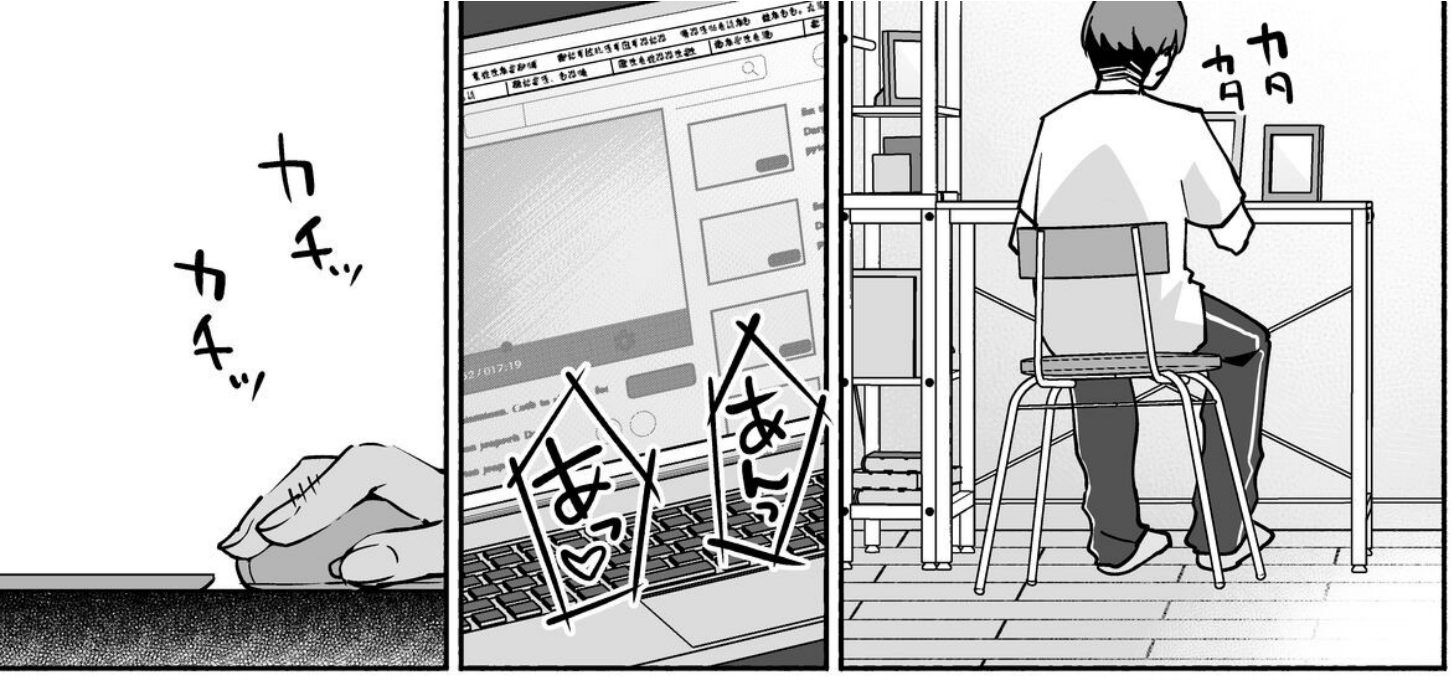
は、
はっ
動画撮りながら
ケツマンコで
気持ちよく
なってるなんて
ふぅ
ふぅ
僕のこんな
えっちな姿
誰も
知らないんだ

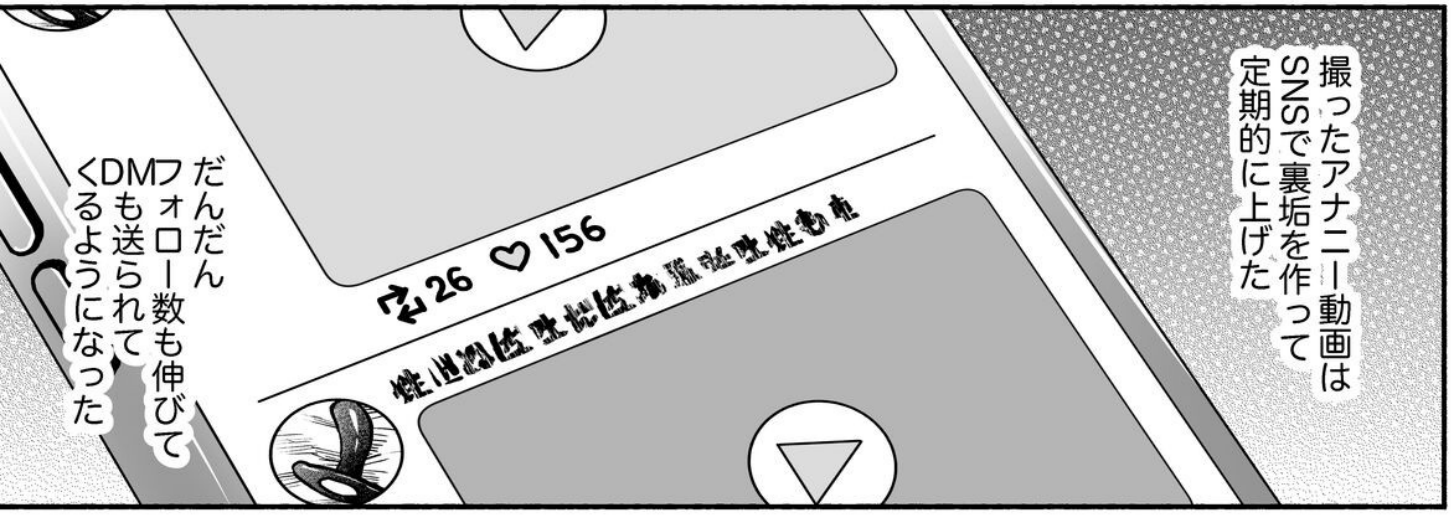
童貞を捨てるより先に
M性感で処女を捨てた
ふっ♡
ふっ♡
ふっ♡
大学入って
彼女ができたけど
その子はSじゃ
なかった
ノーマルな
生き方をしようと
努力したけれど
どうしても
物足りず
ビクッ
ん〜っ♡
ビクビクッ
ビクッ
自分を貶める方法を
考え続けて
たどり着いたのが
女装セックスだった

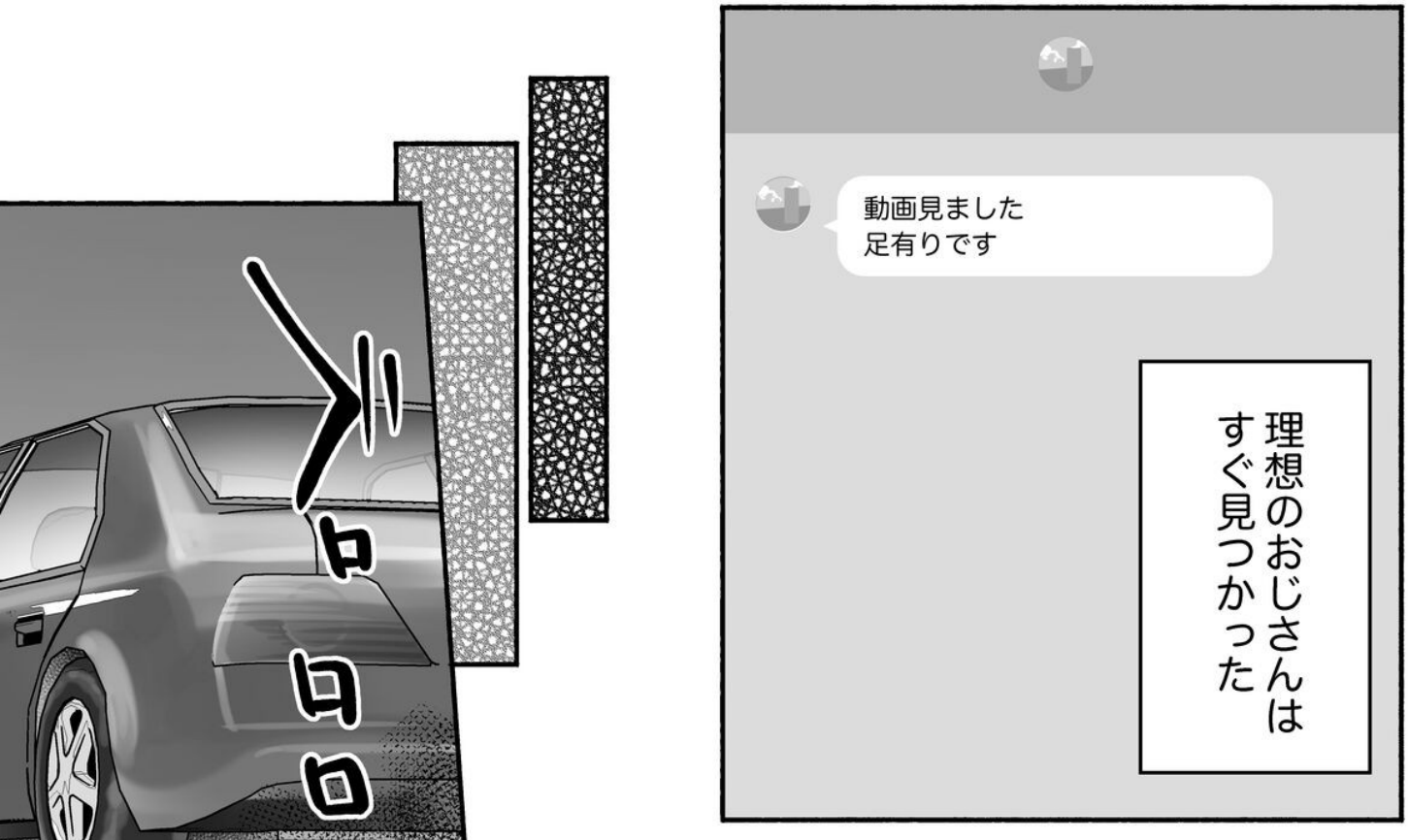

決して
女になりたい
わけではない
男とのセックスなんて
想像するだけで
吐き気がする

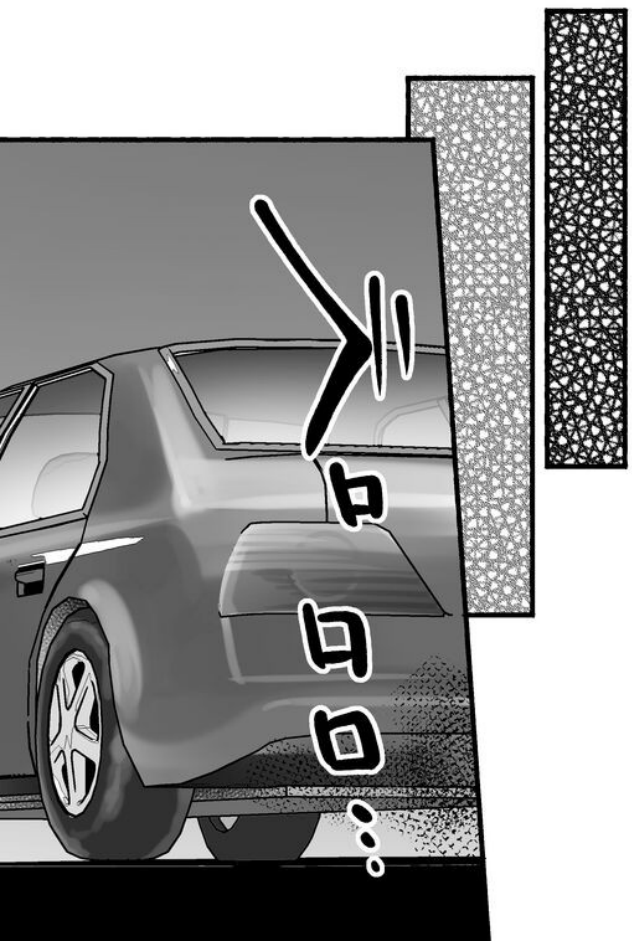
世のおじさんは
不細工で汚くて
臭いから
消えてほしいと
思ってる
それは本心だ


でもそんなおじさんに
グチャグチャにされる
ことを想像しただけで
僕は勃起が止まらなかった


カタカタ
カチッ
カチッ
あっ
あんっ


撮ったアナニー動画はSNSで裏垢を作って定期的に上げた
26
156
だんだんフォロー数も伸びてDMも送られてくるようになった


動画見ました
足有りです
理想のおじさんはすぐ見つかった

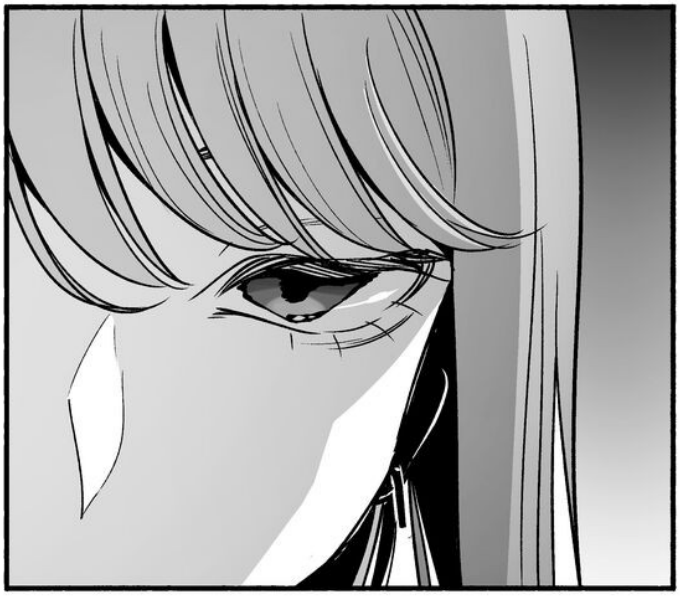

ドロロ…

学生時代か…

休み時間
寝てるふりして
やりすごすような
感じやったかな
君みたいな
感じの奴に
ずっと見下され
とったわ

見下していじっていた
同級生が
そのまま歳を
とったような男…
君
大学生やろ?
大学はどこなん?

いやいや…
僕はそんな
しませんから



こんな
何の特徴もない
男に今から
復讐されるのか

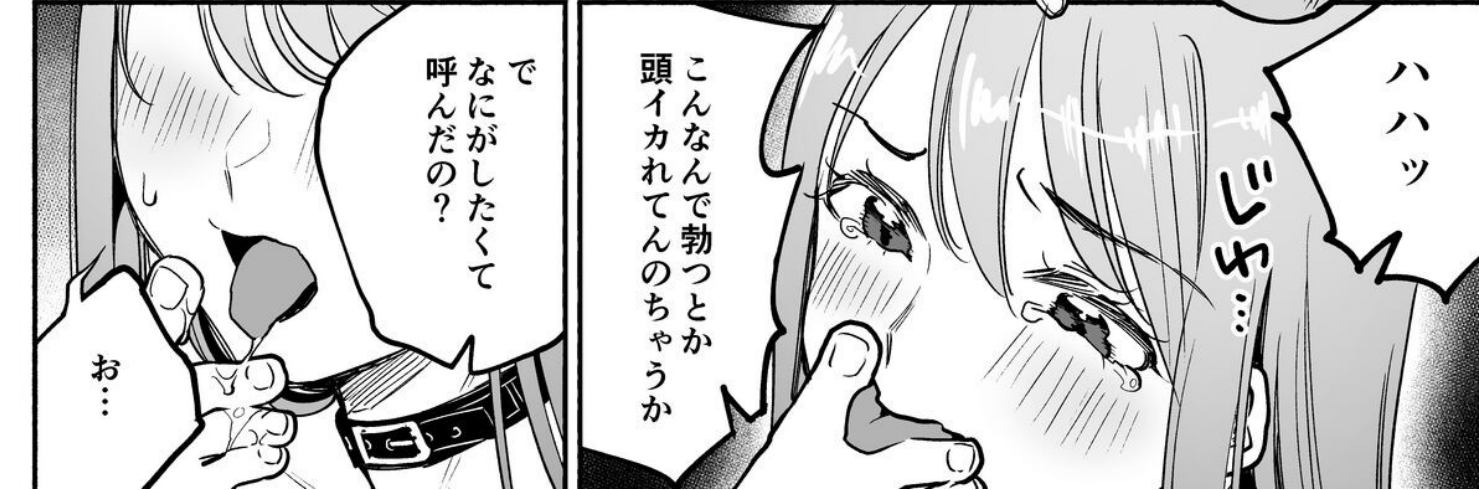
とりあえ
ずシャワー
浴びて…
ぱすっ
空気が
変わった
サラ…

脱げ
それで俺に謝れ
いや何をいきなり
脱げ
お前みたいなやつに呼び出されてイライラしとんねん
ッッ…

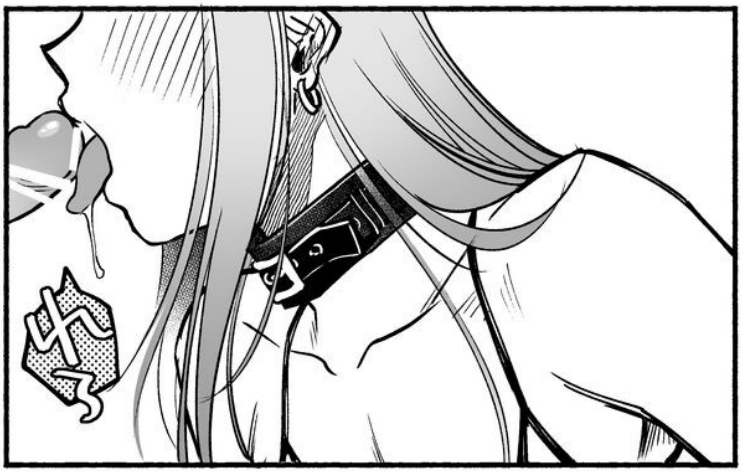
無茶苦茶
やなこいつ…
ぐっ

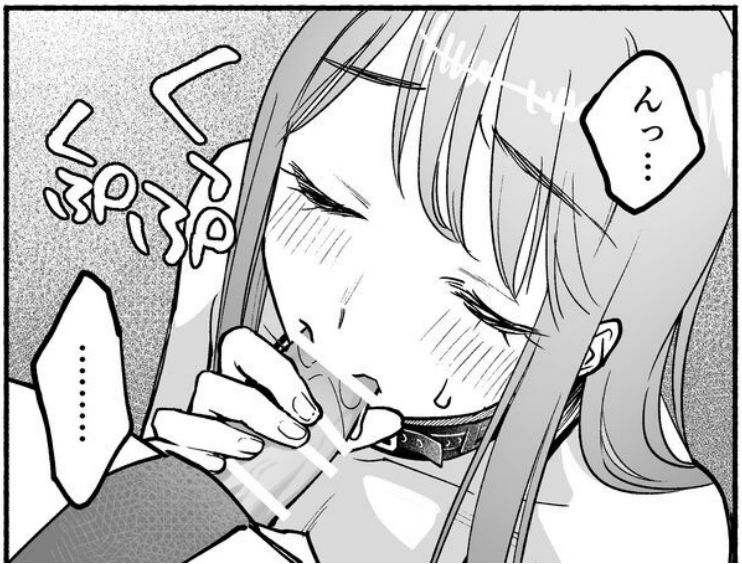
ちょっと下手に
出たからって
調子乗りすぎ…
ぐっ
むぎゅ
舐めろ
お前みたいな
ガキでも指しゃぶる
くらいできるやろ
くっさ…

お前
彼女おんのやろ？
こんなおっさんの足
自分から舐めに来て
気色悪いなほんま
ちゅぱ
ちゅぱっ
ふっ♡
ふ〜っ♡
ふっ♡
……ッ♡
ムクッ
ムクッ♡
ビクビクッ


ハハッ
じゅ…
こんなんで勃つとか
頭イカれてんのちゃうか
でなにがしたくて
呼んだの？
お…

お
おちんちんを
舐めさせて
ほしいです…



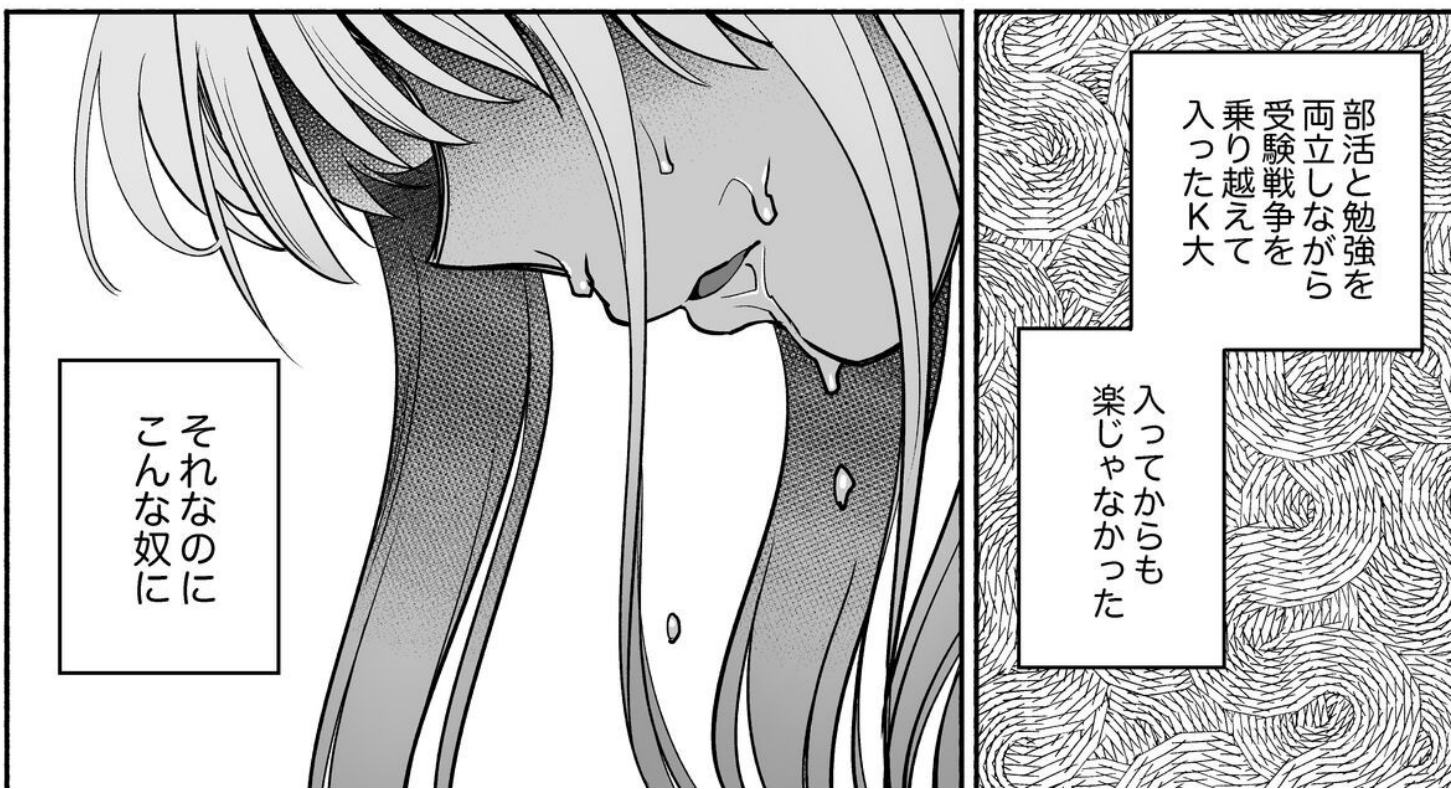

んっ…
……

なんやねんこれ
フェラに
なって
へんやんけ

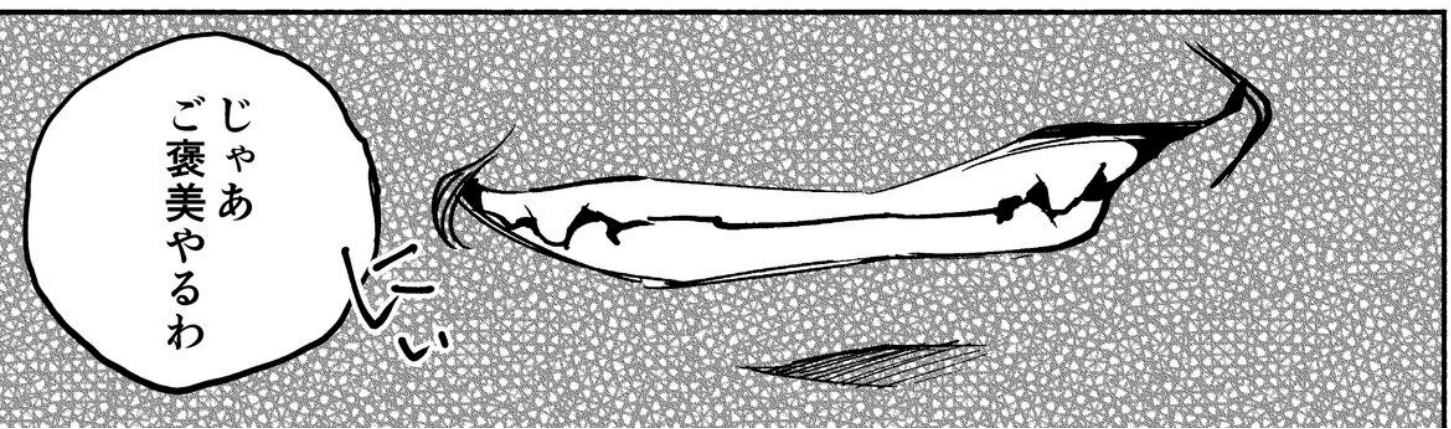
奥まで！
使わな！
ゴポ
お前の
へぼいテクで！
気持ちいい
わけないやろ！
喉が

ぐぐぐ…
うわほんま
ブッサイクやなw
レイプ
されてる！
ガッ
ガッ
ガッ
ぐっ…
ごぼ、
バタ
バタ
カハッ
ずろ
お

う…
おえっ
おえーっ
人に感謝も
できへん
ほんまにK大
行ってんのか？
まず
ありがとう
ございます
やろ？
ドッ


部活と勉強を
両立しながら
受験戦争を
乗り越えて
入ったK大
入ってからも
楽じゃなかった
それなのに
こんな奴に

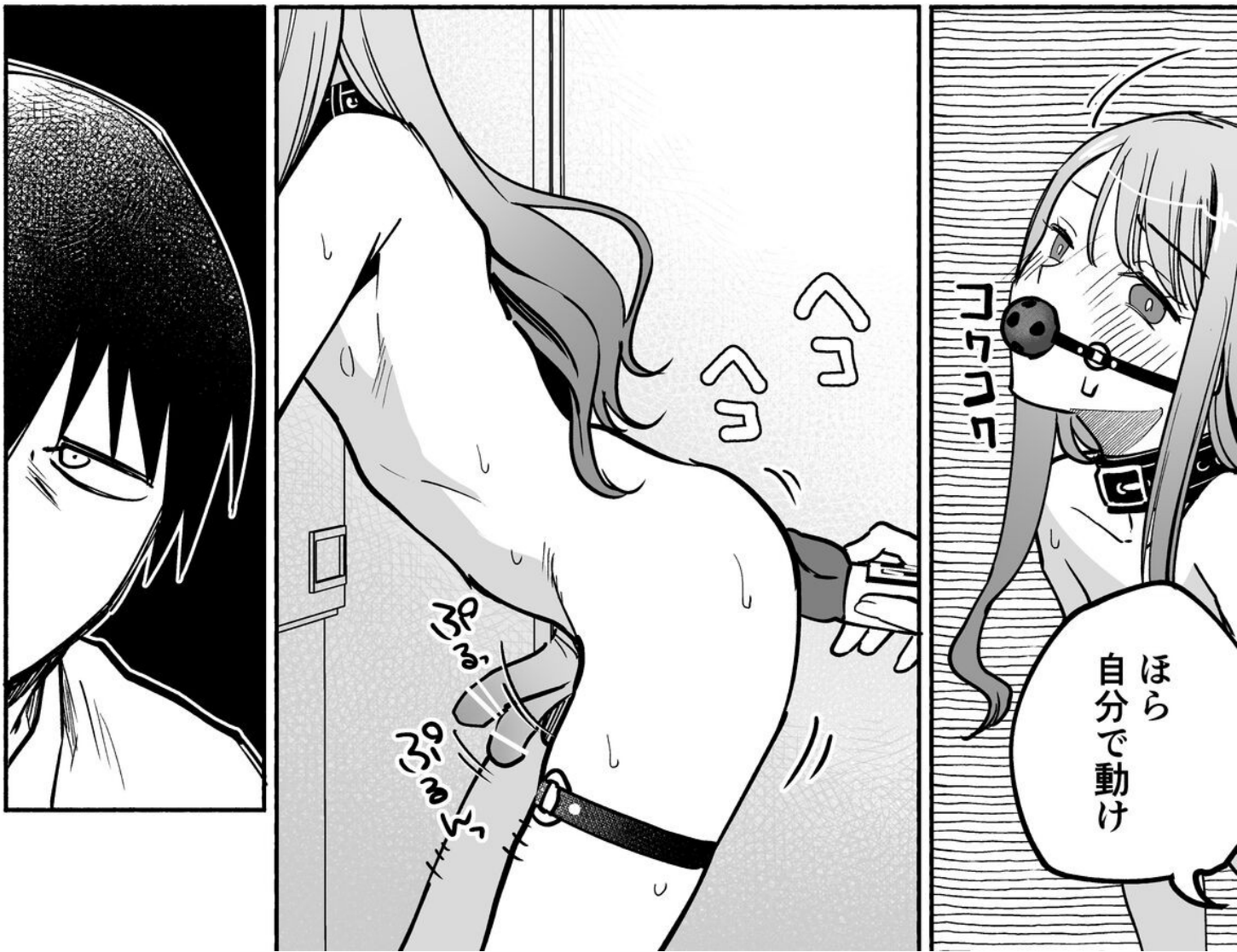
ここまで
バカにされて…ッ
おちんちん
おいしかった…です
あ
ありがとう
ございます


じゃあ
ご褒美やるわ
い…い

ワキっ♡
ワキっ♡
ワキっ♡
はあっ
こんな扱いされて悔しいのにどうして…
ハッ♡
ハッ♡
ハッ♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
これが欲しかったんやろ？
こんな格好してケツ穴濡らして恥ずかしないんかお前
ぼっ
ぼっ
ぼっ
ちゅっ♡
ちゅっ♡

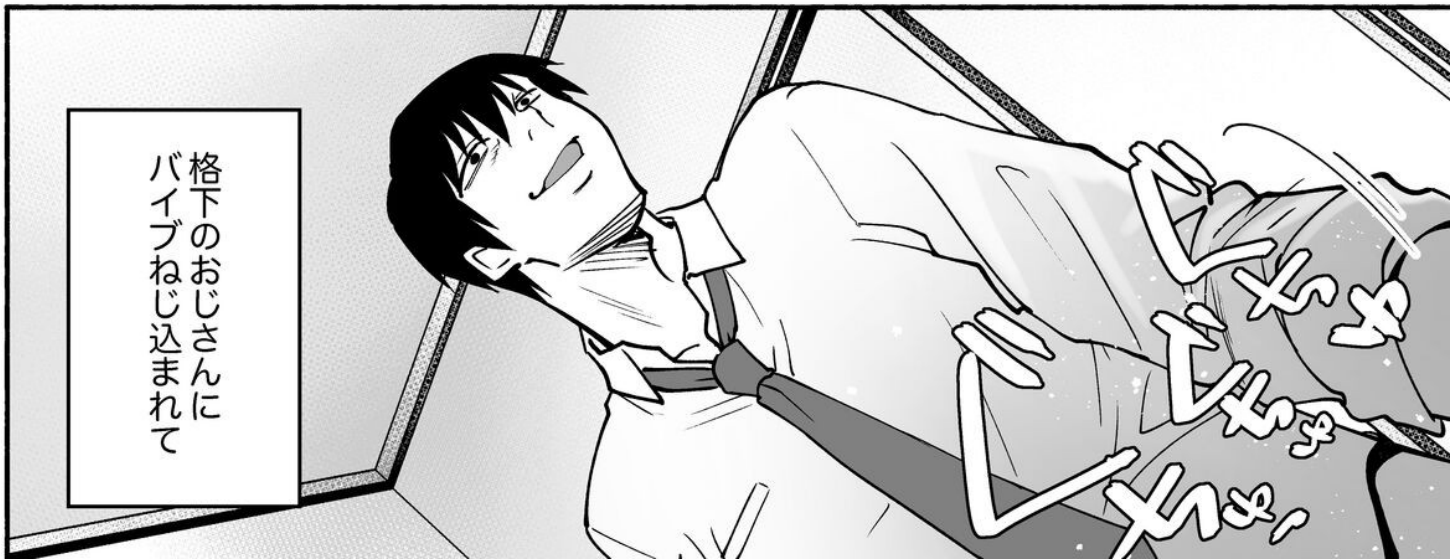
あーもう
手使うの
ダルいわ
そこの
鏡の前立って
ケツ突き出せ
ヨロ…
ふーっ
ふーっ
ふーっ
あんな
太いバイブ…

ゆるすぎやろ
お前
すぐ入るやん
ぷに
ぷに


コクコク
ほら
自分で動け
ぷるぷるっ

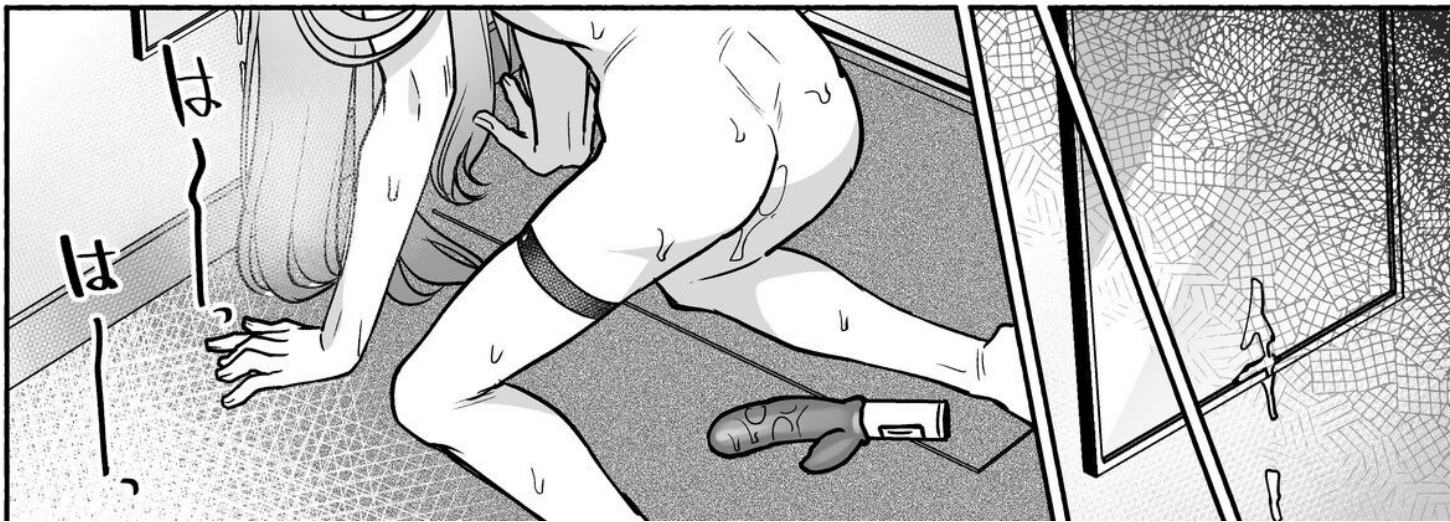
ンン…
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ふーふー
ンン!?
!?

これが僕…？
こんな
みっともない姿
ふっ
ふっ
ふっ
ポタ
ポタ
ぐちゃ
ぐちゃ
ガク
ガク
ガク

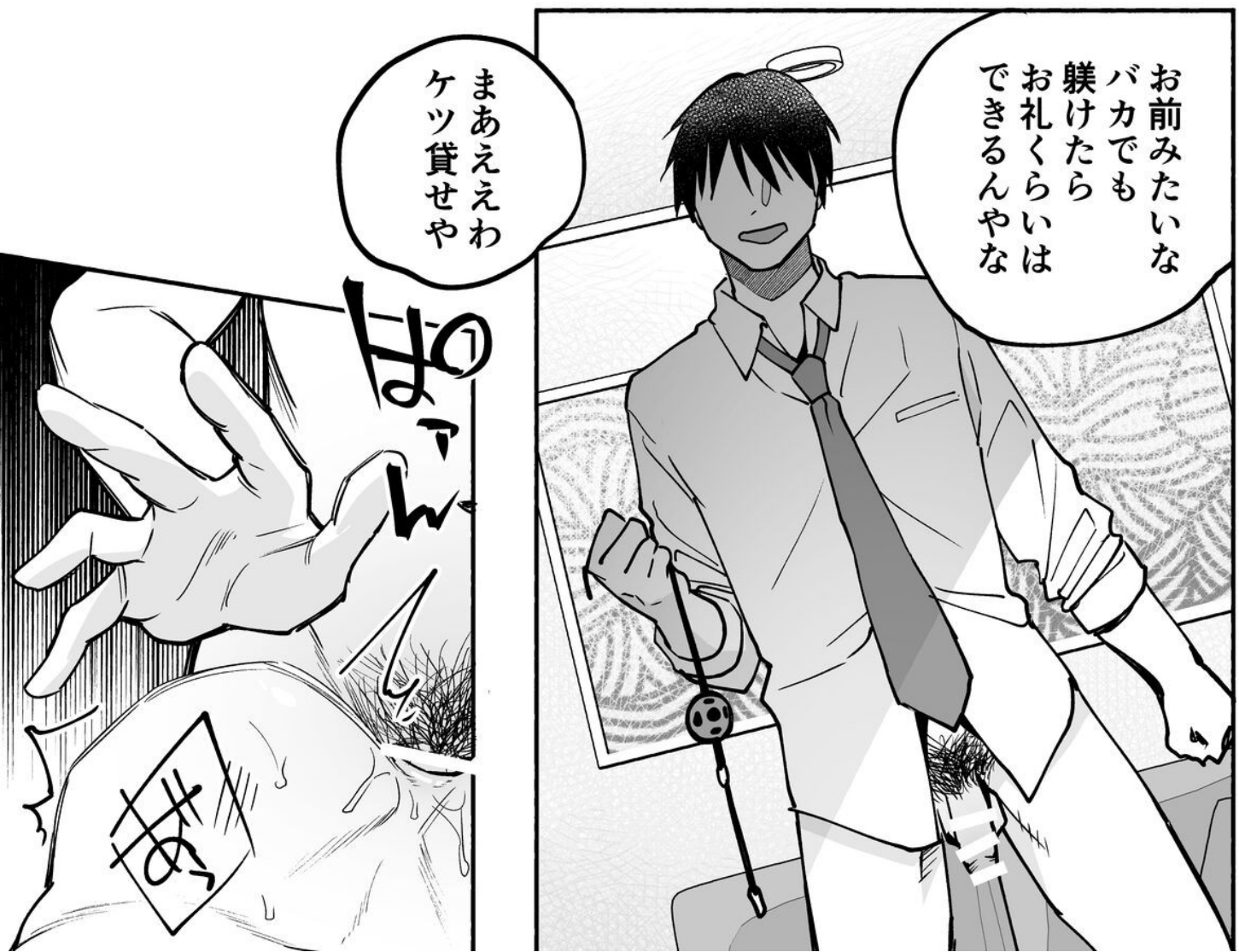

格下のおじさんに
バイブねじ込まれて

ガッガッガッ
ふーっ
ふーっ
ズポッ
ズポッ
ガッガッ
親にも友達にも
彼女にも
見せられない…ッ！
ふっふっ
こんなの
バレたら
生きてけない…！
ヌチャヌチャ

イく!!


はーっ
はーっ

はーっ
はーっ
はーっ
ふーはっ
き
気持ちよかったです…
ありがとうございます…


ガチャ
ガチャ
お前みたいな
バカでも
躾けたら
お礼くらいは
できるんやな
まあええわ
ケツ貸せや
ぽぁん
ぽぁん

ほらちゃんと
お礼言えって
言ったやろ
お前みたいな
頭悪い奴
見たことないわ
ごめんなさい
ごめんなさい…ッ
パン
パン
パン
パン
ゆさ
ゆさ
ゆさ
ん？
あ

ビッ
ビクッ
パン
パン

気持ちいいです！
おちんぽ
気持ちいいです！
ぐぐっ
ぐぐっ
ぐぐっ
ぐぐっ
お前みたいな
雑魚は
ショボいセックス
しかできんやろ
ズキッ

一匹のメス
でしかない

ぼ…ン

ぼっ…
僕は！
男として価値のない
ゴミオナホです！
あ♡
はぁ
はぁ
生まれてきて
ごめんなさい！

ほんま
なっさけない…
な！
オナホ如きが
うっさいねん！

タダは悪いから
やるわ
ブロロロ…

SevenMart
295円になります
500円で
ありがとう
ございましたー
ガー
ピッ

シャクッ
うまっ
SevenMart
唐揚げ200円 1個

漫画を担当させていただきましたヨイコノttと申します。
原案であるザ・猥談の投稿の、アブノーマルだけど
ある種の爽やかさを感じる雰囲気を出せるようがんばりました。
性に非日常を追い求める人間が好きなので
今回もその辺りを大事に描かせていただきました。

ここまで読んでくださった読者の皆様方、原案の投稿者様、
お話を下さったTHE猥談様、本当にありがとうございます！

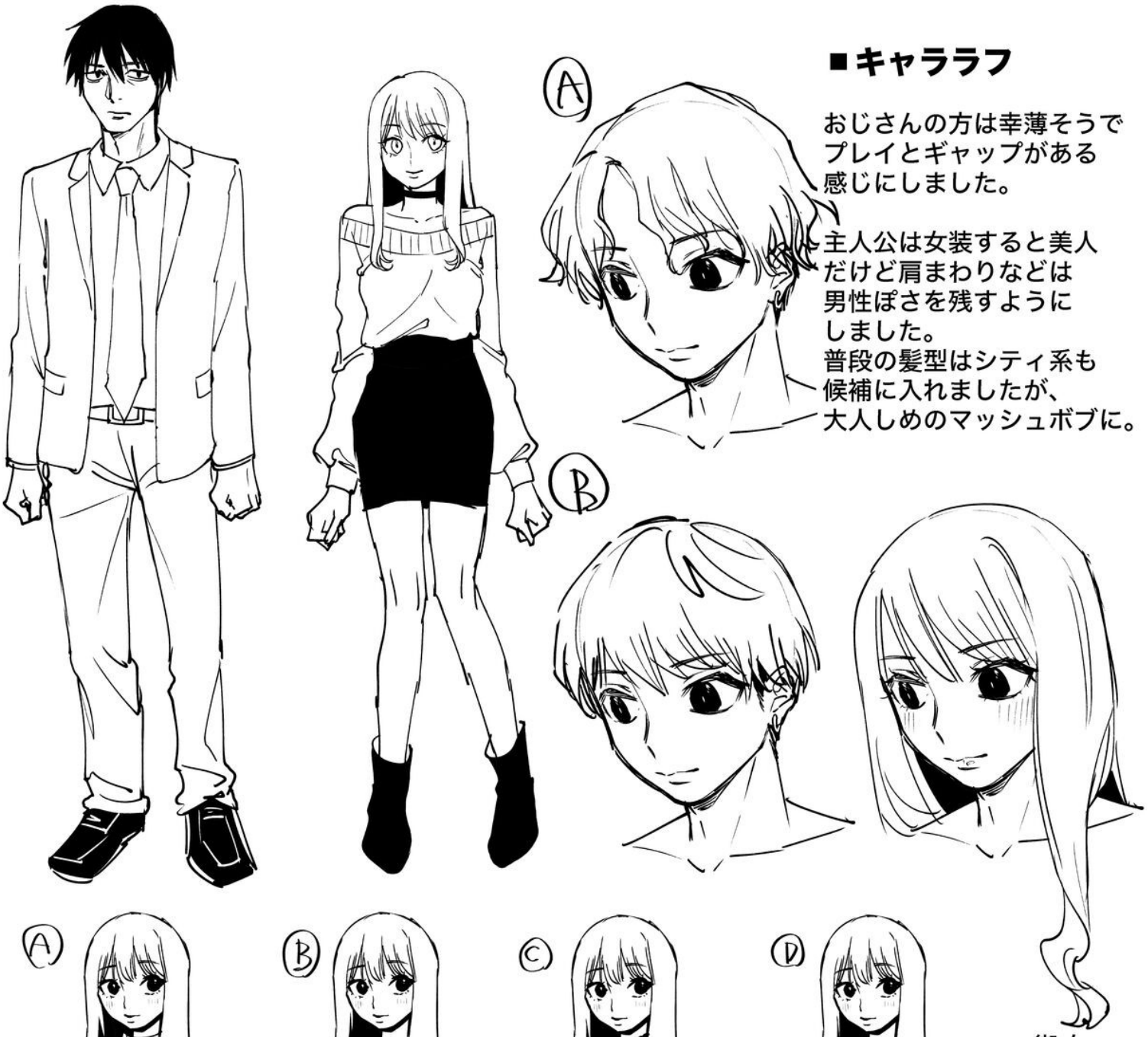
漫画
ヨイコノtt

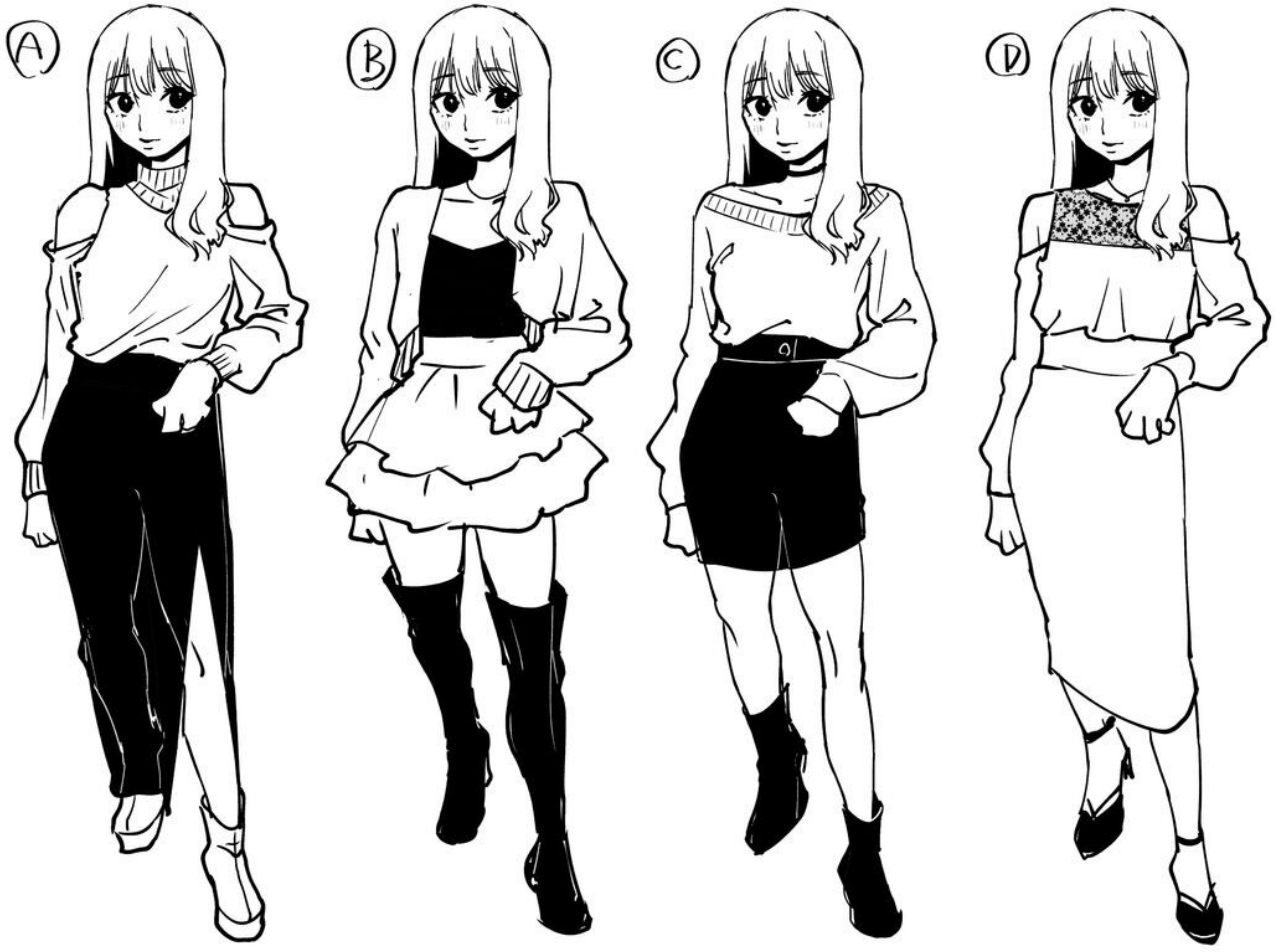
原作
THE猥談編集部
Twitter：@the_waidan
Instagram：@the__waidan

■キャララフ

おじさんの方は幸薄そうで
プレイとギャップがある
感じにしました。

主人公は女装すると美人
だけど肩まわりなどは
男性ぽさを残すように
しました。
普段の髪型はシティ系も
候補に入れましたが、
大人しめのマッシュボブに。





女装バージョンの服装考えるの楽しかったです。
街中を歩ける程度でセクシーな路線を意識しました。

「学歴も容姿も社交性も自分より下のおじさんにぐちゃぐちゃにされるのを考えるだけで勃起が止まらない」

原案 - れきさんからのTHE猥談

童貞を捨てるより先に、M性感で処女を捨てた。
テレビゲームで敵に殺されるキャラに自分を投影させたのが性の目覚め。

彼女ができたけどSではなかった。いじめてほしいとカミングアウトしたこともあったけど鼻で笑われて拒否されてしまった。
それに対してさえ興奮していた。

そんな僕が自分を貶める方法を考え続けたどり着いたのが、
女装セックスだった。

女になりたいわけではない。
男を恋愛対象として見たことなんてなかった。男とのセックス、想像するだけでも気持ちが悪い。おっさんは不細工やし汚いし臭いから消えてほしい、喋るのも嫌と僕はたまに言っている。本心だ。

でも、そんなふうに嫌いで見下しているおじさんにぐちゃぐちゃにされることを考えるだけで勃起が止まらなかった。

どうしたらおじさんに相手にしてもらえるか。
女装セックスしかないと思った。

幸いにも中性的な顔立ちで、高校生の頃に文化祭でやってみた女装もクラスメイトからは人気だった。思い返せば、あの頃も男友達にお前とならやれる、と冗談で言われたり、スカートをめくられたりすることに興奮していたなぁと懐かしい気持ちになった。
潜在的な素質はずっと昔からあったのかもしれない。

ウィッグを買い、化粧についても勉強し、試行錯誤の末、
自分の身体に合う服も見つけた。

そして、Twitterの裏垢を作ってアナニー動画をあげたりして、相手を探した。相手探しは驚くほどスムーズに進んだ。

何人かとやりとりして、ついに相応しい人を見つけた。
その人が好きだというエロ同人誌を教えてもらったが、その中で主人公は鼻フックをされて裸踊りをさせられ嘲笑されていた。

自分に重ね合わせて何度も抜いた。自分にぴったりだと思った。

その人の車に乗って、ホテルに向かう。仕事帰りだそうだ。
清潔感はあるが冴えない印象の30代のサラリーマンといった感じ。
聞いたところ、学生時代は陰キャラだったらしい。
こちらも学生時代の話をすると、お前みたいなイキった奴に見下されたりバカにされてたりしていたのだと彼は言った。

僕は昔から友達の多い方だったしあまり性格のいい方ではなかったので、彼の言う通りだろうなと思った。
昔、見下して上から目線でいじっていたクラスメイトの顔を想像して、あの頃の復讐をされるのだと思うと体がうずいた。

大学どこなん？と聞かれ、京都大学と答えると、彼は不機嫌そうな表情を浮かべた。学歴に対してはコンプレックスがあるらしい。

容姿、学歴、社交性。全てにおいて、僕は彼の上だとわかる。

そんな彼はホテルに着くなり、服を脱いで土下座するように命令した。

僕は女性用の下着だけを身につけた姿でそれに従った。さっきまで談笑していた時の雰囲気とは違う有無を言わせない冷たい声色だった。

そして、ひざまずく僕の前に足を差し出した。
舐めろ、という意味だ。その時には、もうこの人には逆らってはいけないと全身に擦り込まれていた。

ためらいながらも舌を這わせた。
しばらく舐めていると抵抗感もなくなり、シャワーも浴びてない男の足を指の間までていねいに舐めた。男の反応を見ながら、出来るだけ気持ちよくなっていただくようにした。

お前さ、彼女もおんねやろ？これ見てどう思うんやろな、と彼は言った。
胸がぎゅっとなった。

何も答えられないままぺろぺろと舐めていたが、
小さな下着からはみ出すほど勃起してる上、
汁まで垂らしていることがばれて笑われた。

次はなにしたいん？と言われて、
おちんちんを舐めさせてください、と答えた。

首輪と鼻フックをつけられて、お前ほんまブスやなと笑う
彼のものを舐めた。味は生っぽい、よくわからない匂い。
気持ち悪いとは思わなかった。

突然、頭掴まれてイラマチオ。喉の奥をつかれてえずく。

そんな僕を見て彼は、ありがとうございますは？と言った。
俺教えたよな。ちゃんと言えって。言われたこともできんの？
頭悪すぎるやろ、と馬鹿にされた。

大学には部活との両立にも苦労しながら、
必死で入試を乗り越えて入った。入ってからだって楽ではない。
それなのにこんな奴に、ここまでバカにされるなんて。
胸の奥がどす黒く燃える快感。

結局すぐに土下座して、熱く震える声で、
おちんちんおいしかったです、
ありがとうございます、と言った。

ご褒美と言って指でアナルをいじってくれた。全身をくねらせて喜んだ。

その時にはほとんど理性を失っていて、何もされてなくても
ずっとハートマークを目に浮かべ、はぁはぁと発情した息をしていた。

それから、鏡の前に連れて行かれて、バイブを突っ込まれる。
彼がバイブを掴んで固定する。腰を自分で振るように言われた。

快感に抗えなくて夢中で腰をふる。とまれなかった。
時折彼は固定していただけのバイブをぐっと動かした。
その度に獣みたいな声をあげて悦んだ。

口にはボールギャグを突っ込まれていて、そこからよだれが落ちた。
ニヤニヤと笑う男の前で、ヘコヘコと必死に腰を振り悦んでいる。
鏡で見る自分の姿はこの世でいちばん惨めで、不細工で、情けなかった。
そして、そのまま射精。

ボールギャグを外されてすぐに、気持ち良かったです、
ありがとうございます、と言うと、
お前みたいなバカでも何回も言ったらお礼くらいのことはできるんやな、と褒めてくれた。もちろんバカにされてるんだけど、ずっとひどく貶されてばかりだったので、嬉しくなってしまう。

この人に喜んでもらいたいと心の底から思った。

最後にベッドまで首輪を引っ張られて、バックで激しく犯された。
スパンキングされ、ああっと嬌声をあげる。

ほら、お礼ちゃんと言えって言ったやろ。
ほんまお前みたいな頭悪い奴見たことないわ、と言われても
あまりの快感で、ごめんなさいぃっと答えるのが精一杯だった。

気持ちいいです、気持ちいいですと何度も言ってると、
お前みたいな雑魚はどうせショボいセックスしかできんやろ、
と言われた。

ちょこちょこと小さく腰を振るだけのセックス。
彼女にも下手だと言われたことがある。
女みたいな喘ぎ声をあげながらその通りだと強く思った。

自分は男として失格だ。
男して完全に負けてる、一匹のメスでしかないと思ったら
口に出してそれを言ってた。

男として価値のないゴミオナホです！
生まれてきてごめんなさい！と泣きながら叫んだ。

別れ際、タダは悪いから、はいお小遣いな、と
彼は五百円玉を渡してくれた。
その五百円でコンビニでハーゲンダッツのストロベリーを買った。
人生でいちばん美味しいアイスだった。